

2023年度 お茶の水女子大学大学院  
人間文化創成科学研究科（博士前期課程）

ジェンダー社会科学専攻  
一般入試・社会人特別入試・外国人留学生入試

専 門 試 験

試 験 日 : 2022 年 9 月 4 日 (日)

試 験 時 間 : 9 時 30 分 ~ 11 時 30 分

【注意事項】

1. 問1、問2、問3のうち、2問を選んで解答しなさい。
2. 設問ごとにそれぞれ別の答案用紙に解答を記入すること。
3. 日本語で解答すること。

問1

英語の問題文を読んで、(1)、(2)の問題に答えなさい。

(1) ” QALYs(Quality-Adjusted Life Years)” とは何か、下記の英文に即して説明しなさい。

(2) ” QALYs” を利用することによって解決できる社会問題の例を挙げ、” QALYs” がどのように問題解決に役立つのか説明しなさい。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から掲載することが  
できませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から掲載することが  
できませんので、ご了承ください。

出典：David M. Cutler. 2004. *Your Money or Your Life*. Oxford University Press, pp. 12-14 より抜粋、一部改変。

## 問2

性暴力に関する考え方は従来の「女性に対する暴力 (Violence Against Women)」から、近年「ジェンダー暴力 (Gender Violence)」、「ジェンダーに基づく暴力 (Gender-based Violence)」、「ジェンダー化された暴力 (Gendered Violence)」などの考え方に変化しつつある。(1) と (2) の問題に答えなさい。

(1) このような概念の変化にはどのような背景があるのか説明しなさい。

(2) 「女性」に限定せずに、「ジェンダー」概念を用いることで、性暴力を理解するためにどのような有効性があるのかについて述べなさい。また、限界があるのであれば、それについても述べなさい。

### 問3

都市部（大都市圏）とは異なり、地方（地方都市・農山漁村）にはどのようなジェンダー問題があるのか。具体的な事例をあげて、説明しなさい。ただし、事例は日本に限定しない。